



春の訪れを告げる「御船が丘梅林」(表紙・上記写真)

御船山のふもとに広がる「御船が丘梅林」。毎年2月中旬から3月上旬に、約3,000本の梅の木が咲き誇ります。開花時期に合わせ「御船が丘 梅林茶屋」も限定オープン。春の訪れを告げるひとめ一万本の梅の花を観に、出かけてみてはいかがでしょうか。

TAKEO

広報武雄 No.181 2021年3月号



CONTENTS

▶特集	これからは手放せない「マイナンバーカード」	…05
ニュース	武雄商工会議所女性会より、絵本を贈呈いただきました 第47回佐賀県農業賞 優秀賞を受賞されました ほか	…02
デートDVって知っていますか?		…04
下水道通信		…10
カレンダー		…13
お知らせ	宅配ボックス補助金の受付期間は3月末までです 3月末と4月初めの土曜・日曜に市民課窓口をご利用できます	…15
おたんじょうおめでとう		…26

発行・編集／ 武雄市役所 企画部 広報課 ☎0954-23-9121
〒843-8639 佐賀県武雄市武雄町大字昭和12番地10
印刷／ 有限会社 四季の丘印刷



市長だより

先日、娘の散歩をしていると、「うわぁ、オリーブだ!」と娘が感動していました。空気が澄んでくまきりの星座が見え、私もその見事に感動しました。

コロナの影響で、都会から脱出し、全国で旅をしながら仕事や生活をする「多拠点居住」という暮らし方を選ぶ人が増えているそう。その人たちは、訪れた地域の歴史や文化に詳しくたり、そこに住む人と交流することを楽しみに旅をするのだとか。武雄にも温泉通りにその施設が先月オープンしました。施設の担当の方が、「特別なおもてなしは、必要なく、暮らしそのものが外から来る人には大変な価値なんですよ。」と話されたのが印象的でした。

コロナ禍は苦しく大変ですが、一方で、当たり前にあるものの素晴らしさに気がさせられる機会でもあります。春はもうそこまで。その前に、今度の散歩では、冬の大三角を娘に教えてあげようと思います。

武雄市長 小松 政